

ひがしゆり

HIGASHIYURI

 東由利町

2004

5

NO.590



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

もっと高く、もっと高く！

～宿河川公園こいのぼり～

町農業委員

公選10人決まる

四月三十日に任期満了となった町農業委員会委員の一般選挙が四月十九日に告示され、受付終了の午後五時までに届出があったのは十人で、候補者が定数を上回らなかった

め、無投票当選となりました。

町農業委員会は、一般選挙で選ばれる十人、JA秋田しんせいと由利農業共済組合からの選任委員各一人、町議会の推薦による五人以内の

学識経験者委員で構成されます。

農業委員は、農地の利用調整や農業経営の合理化など農業振興対策を進めるほか、農業者を取り巻く様々な事項に関する意見の公表、町長な

どへの建議、答申を行うなど、その活動は農業全般にわたります。
また、農政の普及推進を図る役割を担っており、農政に対する的確な情報提供や、日常の相談活動も行っています。

新米政策改革により、農業者の自主的・主体的な判断が求められる仕組みに移行するなかで、地域農業をリードしていく農業委員のはたらきに大きな期待が寄せられます。



工藤 定男氏
(野田・56歳・3期目)



荘野 高光氏
(五海保・57歳・4期目)



鈴木 博氏
(大琴・63歳・5期目)



伊東 栄喜氏
(島・59歳・4期目)



高橋 慶助氏
(館合新田・64歳・5期目)



渡辺 幹夫氏
(田代・54歳・4期目)



畠山 勉氏
(地下ノ沢・57歳・4期目)



小野 久一氏
(須郷田・35歳・1期目)



金子 拓雄氏
(新町・52歳・3期目)



小松 隆氏
(黒沢・57歳・3期目)

新しい農業委員の皆さん

(届出順)

ゴミ捨てルールの周知を

「平成十六年度自治会長会議」が四月二十二日、役場で行われ、会議に出席した五十七人の自治会長さんが、道路整備やゴミの捨て方など各地域が抱える課題について、町当局と活発な意見交換を行いました。

会議の始めに阿部幸悦町長が「東由利町として単独で事業に取り組めるのは今年度が最後。自治会長の皆さんに難儀をお掛けすることもあります。ご協力をお願いしたい」とあいさつ。その後、各課から協力依頼事項などの連絡がありました。

会議で出された主な意見をご紹介します。



▲活発な意見交換が行われた会議

- 問** ゴミの手数料を口座振り替えにできないか。高齢化も進んでおり、役場まで来るのが大変。
- 答** 合併後はゴミの手数料廃止が検討されているところであり、今年度は今までどおりの納付方法でお願いしたい。
- 問** 愛育班からの配布物を自治会発送と同じ曜日にできないか。
- 答** できるだけ同様にな

るように努めたい。

- 問** 下水道マンホールと路面の段差が大きく、車が通過するたびに大きな音がする。かさ上げ等できないか。
- 答** 現場を確認して対応を検討したい。他の地区の点検もするが、そのような個所があったら連絡してほしい。
- 問** 町民写真集の集合写真を自分たちで撮影することは可能か。
- 答** プロのカメラマンに撮影の依頼を予定しており、全自治会を同じ条件で撮影したいと考えている。しかし、そのような要望があれば相談して検討したい。
- 問** 道路脇の花壇の除草作業をシルバー人材センターなどに委託できないか。
- 答** 現時点では従来どおりの方法でお願いしたいと考えていますが、花壇のほとんどが県道、国道脇にあるので、建設事務所とも相談していきたい。
- 問** 老方・館合地区の汚水処理場からの音が朝、夕に大きく聞こえるようになってきた。当初は騒音がないという説明だったが、その
- 答** 改めて施設の点検を行い、その



▲意見を述べる自治会長

- 問** ゴミ袋に名前も自治会名も書かれていないゴミが捨てられている。また、収集日の前日からダストボックスにゴミを入れる人がいる。町でルールの周知をしてほしい。
- 答** 役場通信などで周知していきたい。

- 問** 配布物（冊子）の綴じ方を左右どちらかに統一してほしい。
- 答** 各課が連携をとりながら、できるものについては統一していくように検討したい。

平成16年度被表彰者

功労自治会長

板戸 小野寺武夫さん

第16回本荘由利一市七町合併協議会

議会議員 再度小委員会で協議 定数・任期

第十六回本荘由利一市七町合併協議会が四月二十三日、本荘市の「本荘由利広域交流センター」で開催され、議会の議員の定数及び任期の取扱いについては、再度小委員会で協議されることになり、一部事務組合の取扱いや国保税をはじめとする国民健康保険事業の取扱いについて確認されました。

継続協議となっていた議会の議員の定数及び任期の取扱いについては、議会代表と住民代表の委員三十二人で行われた小委員会の結果、一つの意見に集約できなかった旨が報告され、今度は議会代表委員十六人と住民代表委員十六

人が別々に小委員会を開催し、話し合いを進めることになりました。三十二人での小委員会の報告では、在任特例の原案支持が十一人、定数特例を支持が十三人、定数での設置選挙を支持が七人というもの。

意見交換では、議論は出尽くしたとして市町長へ一任すべきとの意見が出されたものの、議会代表と住民代表での意見集約を目指して再度協議することとなりました。



▲意見を述べる長谷山光委員

また、国民健康保険税の税率については、急激に保険税が上昇しないようにとの配慮から「本荘市の区域を一区域、七町の区域を一区域とする二つの区域

による不均一課税とする。ただし、不均一課税の期間は合併後五年以内とする。」ことが確認されました。その他、確認された主な事項は次のとおりです。

▼本荘由利一市七町が加入している本荘由利広域市町村圏組合については、合併の日の前日をもって脱退し、新市において合併の日に当該組合に加入する▼国民健康保険税の納期は八期とし、本荘市に統一▼国民健康保険運営協議会は新市で新たに設置▼出産育児一時金と葬祭費は本町などの例により統一▼人間ドック助成は対象者、助成額を統一

第17回合併協議会は

5月21日

とき 5月21日（金）

12時30分

ところ 本荘市

「本荘由利広域交流センター」

みなさんの傍聴をお待ちしています。

横渡処理場 通水式 進む山紫水明の里づくり

横渡処理場の通水式が四月十六日、同処理場で行われ、阿部幸悦町長や町議会議員および蔵・法内地区の自治会長など関係者約五十人が処理場の完成を祝いました。



▲通水を祝って行われたテープカット

通水式では、神事とテープカットが行われたあと、阿部町長が「下水道の加入率を上げて、文字通り山紫水明の里づくりに努めたい」とあいさつしました。この処理施設の計画処理戸数は、蔵・法内地区の約三百戸で、通水に伴い汚水流入が可能になったのは、横渡・蔵・蔵新田・島・宮ノ前の五集落。岩館および法内地区（中ノ沢・高村地区を除く）については、岩館バイパス工事の関係で十七年になると見込まれています。

町議会議員一般選挙

投票日は

7月18日

七月二十二日の任期満了に伴う町議会議員一般選挙は、七月十三日告示、七月十八日投票と決まりました。



第8回明日のまちづくり懇談会

国保税の税率増は段階的に



▲活発な意見交換が行われた懇談会

「第八回明日のまちづくり懇談会」が四月二十日、役場で開かれ、国保税の取扱いなどに活発な意見が出されました。

最初に、阿部幸悦町長が「合併協議もそれなりに順調。今年度は東由利にとって最後の年、緊張して事業執行していく。合併協議のみならず、足りない点はご意見をいただ

きたい」とあいさつ。その後合併協議の確認事項や案件のほか、地域自治組織の仕組みについて懇談が行われました。

第十六回合併協議会に提案される国保税の取扱いについては、「平均で本荘市が一世帯当たり十六万円、東由利町では十三万七千円、岩城町では十万六千円程度。一氣に合わせようとすれば、町

側が大幅アップとなる。推計では五年後にほぼ同程度となることからその間不均一課税とする」という説明に対し、

「急激に高くならないように五年間段階的になるよう配慮を」などの意見が出されました。

区 分	市・県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税
4月				
5月		1期	全期	
6月	1期			1期
7月		2期		2期
8月	2期			3期
9月				4期
10月	3期			5期
11月				6期
12月		3期		7期
1月	4期			8期
2月		4期		
3月				

地方税に関する納期一覧表(案)

町長日記

平成十六年度が始まりました。一日、年度初めの辞令交付の際に職員の皆さんに次のようにあいさつをしました。

「単独町として最後の年。また、新しい行政体に向かっては始まりの年であります。しっかりと町の課題の解決、整理に努めてもらいたい。行政体が大きくなって町長職はもちろん、議員の数も少なくなります。町民の声を代弁していくのは、東由利に住む職員です。地域の行事に参加し、

もつと町のことを把握してもらいたい。この一年健康に気をつけて頑張ろう」と。

五、六日は小中学校の入学式がありました。緊張した雰囲気の中に、いろいろな個性が見えました。先生方にも、しっかりとした我々の未来を育ててくださいをお願いをしたことです。

十六日には農業集落排水事業の横渡終末処理場の通水式がありました。いよいよ蔵法内地区の下水道接続が始まります。法内地区は、岩館バイパスの竣工を待つて岩館地内の工事にかかりますので、本

格的な加入が始まるのは冬から来年度にかけて。「ぜひ早期に加入し、山紫水明の里の基本にもなる排水浄化に努めていただきたい」とあいさつをしたことです。

二十二日には自治会長会議が開かれました。役場会議室に六十一自治会長さんにお集まりをお願い、遠藤忠平議長さん始めご来賓の皆さんにもお出でいただきました。

あいさつで、改めて町村合併の理由、進行状況を申し上げました。東由利の地域は永遠であり、自治会活動はますます活発にしていってもらい

たいとお願いもしたことです。まずは、今年度一年間大難儀をおかけしますが、よろしく願います。

二十五日の朝には、五を超える積雪があり驚きました。天気予報は真冬並みの寒気団が入るとありましたが、こんな積雪があるとは思いませんでした。この時期にこんな積雪はあまり記憶に無いと、八塩地区に住む七十半ばの人も言っていましたから、異常気象であります。育苗への影響を心配したことです。

また、この日は宿自治会恒例の河川公園の花見でした。

天気がこのようでしたから、役員の皆さんは前夜から胃の痛くなるような心配をしたと言っていました。早朝には満開の桜がしだれ桜になっていたそうです。いつものように高瀬川の上に五十匹もの鯉を泳がせて、国道一〇七号を通る人々を楽しませてくれる大難儀に感謝をしました。寒い天気の中でしたが、自治会あげての花見にご招待いただきありがとうございます。

二十八日から始まる黄桜まつりの天気を心配して五月が始まります。

昭和三十年に東由利村が誕生してから今年で五十年
そして、今年度は東由利として最後の年
これまでの東由利の歴史を主なテーマことに振り返ります



① 学 校



▲給食を食べる新一年生

児童・生徒数 85%減少

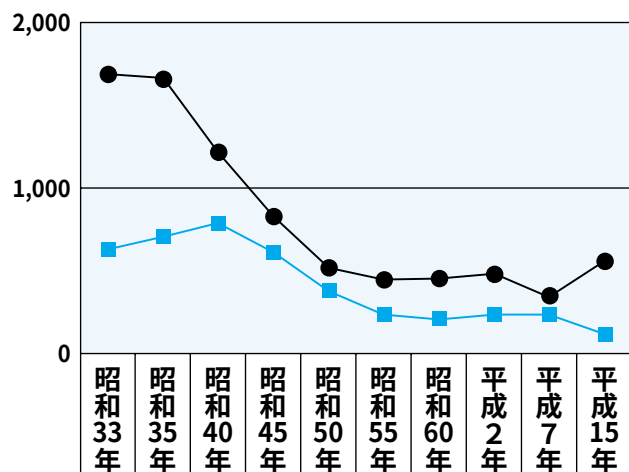
昭和三十三年の学校要覧によると小学生が千六百七十九人、中学生が六百十五人、計二千二百九十四人となっています。当時は、小学校が七校、中学校が2校で、玉来、下郷の両中学校では、一学年三クラスずつありました。

小学生は、昭和四十二年までは千人台を維持したものの、昭和四十三年には九百人台になり、町制施行の昭和四十九年四月には、蔵小と法内小が統合、この時点では児童

数が五百五十人でした。昭和五十五年には、議会在小学校統合問題特別委員会を設置するなど統合議論が本格化。翌年四月には袖山小と宿小が統合して大琴小に、昭和五十七年には八塩小、昭和五十九年には高瀬小が誕生しました。

一方、中学生は、昭和三十三年以降昭和四十年前後まで増加、八百人ほどになります。その後は徐々に減少し、東由利中学校が発足した昭和四十四年には六百五人、昭和五十年には三百人台に、そして平成十年には百人台まで減少しました。

昭和三十三年に二千二百九十四人だった児童生徒数が平成十五年



本荘高・下郷分校 人材育成に貢献

年には三百五十五人、約五十年で八十五 減少したことになります。

昭和二十三年、戦後の混乱の中で本荘高校下郷分校が老方小学校内に誕生、町内での高校教育がスタートしました。合併間もない昭和三十四年、旧下郷村役場庁舎を独立校舎として使用、昭和四十四年には台山の地に新校舎が完成し、廃校となる平成十五年

50年前、町の学校には 2294人の 子どもたちがいました。

三月まで、数多くの有意な人材を送り出してきました。

五十五年の歴史の中で、昭和五十三年三月までは「働きながら学ぶ」定時制高校として存在、その後千三百名余りの卒業生を送り出した全日制へと移行し、親元を離れ遠方に行かなくても、同じ町内で高校教育が受けられるという恵まれた環境にありました。

五十年前の学校と子ども

現在、町内にある学校は小学校が二校、中学校が一つの計三校。また、学校完全週五日制や少人数学級の導入などにより、子どもたちを取り巻

私たちが小さい頃は、「子ども社会」が存在したものでした。ガキ大将がリングを盗んでも、最初は小さい子に食べさせる、そして周囲の人たちはそれを受け入れるーといった、超えてはならないルールを地域全体が分かっていた時代でした。いじめ、不登校などが社会問題となっている現在では、たくましさがなくなり、地域・教師・子どもたちとのつながりが、薄れてきてい

く環境は父母、祖父母の世代と比べ大きく変わりました。

最後に、五十年前の学校と子どもたちの姿を振り返ります。

学校は友だちに会える 格好の遊び場



斎藤 昭一さん
(61歳・石高)

五十年前は、住吉小学校の五年生でした。野球やバスケット、スキーなど、とにかく体を動かすことの多い子ども時代でした。今ほど学校の成績をうるさく言われることも

るように感じています。

しかし、学校などの施設環境は格段に良くなり、身だしなみや言葉遣い、パソコンを



はじめとする高度な情報機器への対応などは昔の子どもたちにはマネが出来ないくらい素晴らしい成長しています。

なかったもので、学校は遊びの延長。友だちに会える格好の遊び場のようだったところでした。

家に帰ってからは、下級生から上級生までが入り交じって遊び、その中で下級生の面倒の見方や人を思いやることを学んでいたような気がします。今の子どもたちも上級生と下級生と一緒にスクールバスを待つ姿を見ると、その関係は昔と大きく変わっていないように感じます。

しかし、今の子どもは外で遊ぶ機会が減りました。私も二人の孫と暮らしていますが、この子たちには外で元気に遊び、たくましく成長してほしいと思っています。

私が子どもたちに接する

際「ルールとマナーとエチケットを身につけよう」と話しています。ルールはき

きまり 常識 ルールとマナーとエチケット

教育長・新田 清

まり、マナーは常識、エチケットは思いやりの意味で、礼儀正しい子供に育ってほしいと願っているものです。

東由利の子どもたちは、人柄が良く、とても素直という長所の反面、消極的、おとなしいという点が短所にあげら

れるかと思っています。合併しても他市町の子どもたちに負けない資質は持っているし、優秀な先輩を見習って「負けて

たまるか」の気概を持って頑張っていると思います。

今、子どもたちの数が減り、それに伴い先生の数も減少。国では地域・ゆとり重視の教育を目指し、反面、学力低下が懸念されている事実もあり、学校も苦しい立場ながら精一杯努力しています。町の宝物である子どもたちを地域全体で守り育てていくため、これからも頑張っていこうと考えています。



▲授業風景



▲どきどきの初登校

4/6
八塩小学校

花まる一年生

希望に胸ふくらませて

小中学校入学式のひとこま



▲頼もしい41人の仲間たち

4/6
東由利中学校

4/5
高瀬小学校



▲緊張気味の入場



▲萩谷尚巡查長

「八塩登山に挑戦したい」

宿駐在所に萩谷尚巡查長着任

「重い雪が降ると聞いて、少し不安です。でも、住民の人柄が良くて、のどかな感じが良いですね」と町の第一印象を話してくれたのは、阿仁町の幸屋渡駐在所から宿駐在所に転入してきた萩谷尚巡查長です。

趣味は船釣りで、今年も男鹿の海に出掛けるのを楽しみにしているとのこと。お酒はほとんど口にしないそうです。「東由利町では、八塩登山に挑戦したい」と笑顔で話してくれました。



▲間伐材の竿を使ったこいのぼり

町有林の間伐材を利用して作られた鯉のぼり用の竿が、乳幼児のいる町内の世帯に贈られました。以前は薪ストーブの燃料やはさがけ

杉間伐材を利用

鯉のぼり用竿をプレゼント

の材料などに利用されていた間伐材も、それらの減少によって林地内に切り捨てられるものがほとんど。この竿のプレゼントは、そのような間伐材の利活用と地産地消を促進するために町が実施したもので、このたびは応募のあった八世帯に贈られました。

町有林を管理する作業員の方々も「木材がいろいろと役に立つと思う」と、手入れのし甲斐がある」と話しています。

カーブミラーをピカピカに



▲清掃作業に取り組む郵便局職員

郵便局職員奉仕作業

郵便局職員の皆さんによるカーブミラーの清掃奉仕作業が四月四日、町内全域で行われました。

この作業は、冬期間に汚れたカーブミラーを磨くことで交通安全に役立てようと、郵便局が毎年行っているものです。

職員の皆さんは、町内のカーブミラーを一つひとつ丁寧に磨いていました。

いこいの森に響く鐘の音



▲阿部幸悦町長と遠藤忠平議長が「幸福の鐘」を初打ち

幸福の鐘

昨年十一月に八塩いこいの森に設置された「幸福の鐘」の被覆が雪解けを待った四月一日に取り除かれ、阿部幸悦町長、遠藤忠平議長らが一人ずつ鐘

を初打ちし、その音色を確かめました。この鐘は、町のシンボルでもある八塩山と黄桜をあしらった高さ五・六の本体アームに、青銅製の鐘を吊り下げたもので、こうふくの橋を渡った先に設置されました。

町関係者は「八塩いこいの森を訪れた人たちが、ダム湖の周辺を散策したときにこの鐘を鳴らし、森に響く音色を楽しんでもらえれば」と話しています。

第20回黄桜まつり

黄桜歌謡シヨ―

ゲストに柿崎竹美さん

黄桜まつりが4月28日から5月9日まで十二日間の日程で開催中です。最終日の9日(日)には、市町村合併記念として本町出身の民謡歌手・柿崎竹美さんを迎え「黄桜歌謡シヨ―」が行われます。

柿崎さんは平成6年に秋田船方節全国大会で優勝したのをはじめ数々の全国大会を制覇、平成12年にソロデビューし昨年のNHK紅白歌合戦で伊藤多喜雄のバックコーラスとして参加しました。

開演は午後1時30分で、前段は秋田市の「梅丸会」の皆さんが出演します。

8日は

カラオケ交流大会と湖上火火大会開催

黄桜まつり恒例の湖上火火大会は8日午後7時から開催、今年も約八百発の打ち上げが予定されています。

また、昨年開催し好評を博したカラオケ交流会を今年から「カラオケ交流大会」として開催、参加者を募集しています。

問い合わせは東由利町観光協会(役場企画課内) 0184-6912113まで。

秋田魁新報社創刊130年記念

荒井雅至お話コンサート

日時 5月28日(金)午後6:30開演
会場 有鄰館(入場無料)
出演 ●荒井 雅至(バイオリン・ビオラ奏者)
●小宮 康裕(ピアニスト)

プログラム
・ブルッフ(スコットランド幻想曲より)
・ベートーベン(スプリングソナタ第1楽章)
・シューベルト(アルペジオーネソナタより)ほか5曲





知っておきたい Q&A

Q. 第1号被保険者（65歳以上の方）の保険料はどのような方法で徴収されるのでしょうか。

A. 第1号被保険者の保険料の徴収は、特別徴収（天引き）または普通徴収のいずれかの方法によって行われます。このうち、特別徴収は老齢年金から年金保険者（社会保険庁）が保険料を天引きし、普通徴収は納付書により保険者が徴収します。特別徴収の方には4月に仮徴収の通知書をお届けしています。普通徴収の方には税額が確定後、7月に通知される予定です。

問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

長引く「鼻づまり」には適切な治療を

鼻は、顔の中心に見える外鼻と内部の鼻腔、副鼻腔によって構成されており、空気の通り道になっています。その役割の第一は匂いを嗅ぐことですが、吸い込んだ空気に適度の温かさと湿り気を与え、細菌やほこりなどの異物を取り除いて、気管支や肺に優しい空気を送り込む大事な働きもしています。鼻がつまり、口だけで呼吸していると、この働きが半減すると言われています。

鼻づまりは不快だけでなく、頭重感、集中力の低下、いびき、嗅覚障害などの原因にもなります。風邪などによる一過性のものは心配ありませんが、長く続く場合は受診して原因を確認し、適切な治療を受けるようにしましょう。



年金だより

「学生納付特例制度」の手続きはお済みですか？

「学生納付特例制度」は、学生本人が一定以下の所得の場合に、親に保険料負担を求めることなく、学生本人が社会人になってから在学中の保険料を納付する制度です。（対象は、大学、短大、専門学校、専修学校のほか、高等学校、夜間部、通信制・定時制課程、予備校などに在学する学生で、学生本人の所得が68万円以下であるとき。）

学生納付特例期間中の傷害や死亡といった不慮の事故については、保険料を納付していなくとも障害基礎年金や遺族基礎年金が保障されます。ただし、老齢基礎年金を受ける際には、学生納付特例期間は年金額に反映されないため、卒業後、収入を得るようになったら保険料を遡って（10年以内）納付することにより、満額の老齢基礎年金を受けることができます。

手続きの際は、住所（住民票）のある市区町村の国民年金担当窓口にて、年金手帳、学生証または在学証明書、前年に所得のある方は所得証明書等を添えて「国民年金保険料学生納付特例申請書」を提出してください。また、申請のあった月の前月分から認められるので、届出が遅くなり認められなかった期間がある場合は、保険料を納付しないと未納期間となるのでご注意ください。

☆学生納付特例制度は、学生であるうちは「毎年度」手続きが必要です。

問い合わせ 町民福祉課保健係 69-2117

四月家畜市場

東由利・成立

区 分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去 勢	26	298kg	488,452円	1,553円
雌	23	275kg	443,785円	1,529円
全 体	49	287kg	467,486円	1,545円

最高価格

	金 額	父	母の父	母の祖父
去 勢	637,350円	平茂勝	紋次郎	宮 桜
雌	597,450円	平茂勝	北国7の8	由 福

木材共販市況

(平成十六年四月・平均価格
四十五年生・五十五年生)

径 級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上	—	
24～34cm	3,502～4,287	
14～22cm	—	
13cm下	—	
曲 り 材	—	

引き合いが弱く、15%と低調。16～22cm、24cm～はほとんど残った。

林業
だより

森林浴の効果

森林浴という言葉は、今から二十年前に林野庁によって日光浴、海水浴になぞらえてつけられました。

谷川の水の音や野鳥のさえずり、美しい草花、木々の緑、森林内の新鮮な空気や静けさなどの感触は、ストレスの発散や気分転換に効果的です。特に森林の中に入るとゆくと独特の香りが漂い、空気がおいしく感じられ気分が爽快になります。体に精気がみなぎってくる感じがします。それは、樹木が発散して

いるテルペンの物質の作用によるものです。ソ連の生態学者P・トーキン博士は、これらを「フィトン（植物）チッド（殺す）」と名づけました。
もっとも効果的な三つの森林浴のしかたをあげると、①森の中を歩いて体を動かして汗を流す。②森の中で静けさや木の香りを体全体に受けてくつろぎ瞑想する。③森の中で木々の匂いを感じながら大きく深呼吸をして心身共にリラックスする。

(町林業懇話会長
佐藤 恒悦氏)

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

本荘市から

佐竹敬雄&山田みゆきジョイントコンサート

と き…5月23日(日) 14:00

ところ…アクアパル

入場料…前売券 一般2,000円、学生1,500円
(当日券は500円増)

本荘ポートプラザアクアパル 22-5611

仁賀保町から

実験教室

と き…5月3日(月)、4日(火)・5日(水)

①10:00～11:30 ②14:00～15:30

ところ…フェライト子ども科学館

内 容…「スライムを作ろう！」

「フェライトで磁石を作ろう！」

入館料…大人(高校生以上)500円、子ども(小中学生)300円

フェライト子ども科学館 32-3150

矢島町から

やしま駅の市・酒蔵の市

と き…5月1日(土) 9:00神事

ところ…矢島駅前

内 容…ライブ、雪室開封、フリーマーケット、無料列車運行ほか

矢島町企画商工観光課 55-4952

鳥海町から

丁岳(ひのただけ)山開き

と き…6月1日(火)

ところ…丁岳登山口

内 容…丁山地最高峰の丁岳(1,145m)の夏山開き。大平キャンプ場で安全祈願の神事を行い、参加者による記念登山会を行う。山頂付近からは、迫力ある鳥海山を眺めることができる。

矢島町建設商工観光課 57-2204

象潟町から

陸上自衛隊東北方面隊音楽隊演奏会

と き…5月22日(土) 14:00開演

ところ…象潟町民体育館

入場料…無料

象潟町社会教育課 43-7512

西目町から

陸上自衛隊東北方面隊音楽隊演奏会

と き…5月21日(金) 18:00開演

ところ…西目町民センター「シーガル」

入場料…無料(整理券をシーガルで発行)

西目町民センター「シーガル」 33-2315

大内町から

第24回さつきまつり

と き…5月22日(土)～6月20日(日)

ところ…町営さつき栽培センター

内 容…◇展示会(6月10日～13日)

◇整形講習会(6月13日)

◇販売(さつき、庭木、資材、山野草・花物)

町営さつき栽培センター 67-2315

平成16年度の公民館生涯学習事業計画（予定）

期 日	事 業 名	会場など	対 象
5／9	健康ウォークマラソン	八塩いこいの森	小学生～一般
5／23	新緑の八塩登山	八塩山	小学生～一般
5／29	町招待中学校野球大会	東由利町野球場	
6／20	町民プールオープン		
6／27	町民スポーツ祭（トラック&フィールド）	町民運動場	
7／15	青少年劇場	町民体育館	幼児・小学生・一般
7／19	横荘線メモリーウォーキング		小学生～一般
7／23～24	少年自然教室	八塩いこいの森	小6
8／15	成人式（東由利中学校第30期生）	有鄰館	成人者
8／29	町民ゲートボール大会	町民運動場	
9／14	全県野焼きを楽しむつどい	八塩いこいの森	小学生～一般
10／3	町民パークゴルフ大会	八塩いこいの森	小学生～一般
10／24	ひがしゆり音楽祭	東由利中体育館	
10／30～31	生涯学習作品展	有鄰館ほか	小学生～一般
10／31	奥羽横断駅伝		
11／6	うたごえ喫茶	有鄰館	一般
11／28	町民ビーチバレー大会	町民体育館	一般
12／19	高橋宏幸賞童話秋田県コンクール表彰式	有鄰館	
1／3	成人式（東由利中学校第31期生）	有鄰館	成人者
1／20～28	ナイタースキー教室	大平スキー場	小学生～一般
1／30	町民ベタンク・キンボール大会	町民体育館	小学生～一般
2／26	町スポーツ賞・芸術文化賞表彰式		
4～2月	黄桜ひろば	公民館・有鄰館ほか	0歳～3歳児
4～2月	ことぶき大学（11回）	公民館・有鄰館ほか	高齢者
5～2月	わくわくサークル（12回）	大琴生涯学習支援センター	小学生
6～1月	陶芸教室（6回）	陶芸作業所	中学生～一般
1～3月	青年バレーボール大会	町民体育館	一般

あなたの生涯学習応援します

今年度も公民館では、幅広い年代のニーズに応えるために、いろいろな事業を計画しています。
各種事業への参加を通じて学習を深め、あるいはグループ・サークル活動など自主活動の中で暮らしを豊かにし、地域を創る力を養いましょう。

※掲載されている事業は予定ですので、変更されることがあります。詳しくは公民館だより、役場通信などで確認してください。

情報ボックス

■満開の桜の下で走ろう ～第17回黄桜まつり～

健康ウォークマラソン

●期日 五月九日（日）

●日程 受付八時三十分～九時

開会式 九時

スタート 九時三十分

閉会式 十一時三十分

●会場 東由利町八塩いこいの森

内 八塩ダム周回マラソンコース

●種目

中学校男子 四キロ

一般男子（高校生以上） 四キロ

一般女子（高校生以上） 四キロ

小学校男子（四年生以上） 二キロ

小学校女子（四年生以上） 二キロ

小学校男女（三年生以下） 二キロ

小学校男女（三・四・五・六・七・八・九・十・十一・十二） 二キロ

壮年男子（四十代・五十代） 二キロ

中学校女子 二キロ

一般女子（高校生以上） 二キロ



▲昨年度の健康ウォークマラソンより

一般男子（高校生以上） 九キロ
壮年男子（六十歳以上） 二キロ
親子ペア（子供は小学校以下）
●参加料 五百円（小・中学生、六十歳以上は参加無料）
締切 五月六日（木）

●問い合わせ 大会事務局
電話 六九一三三〇

■新緑の八塩山に登ろう

今年も住吉分館と公民館の共催で「新緑の八塩登山」を行います。

●期日 五月三日（日）

●日程 午前十時

●参加料 無料

●問い合わせ 公民館

電話 六九一三三〇

■中学校招待 野球大会開催

今年で第二十三回を迎える東由利町招待中学校野球大会を行います。

前年度優勝の由利中学校のほか、東成瀬中学校、二ツ井中学校を招く予定です。

東中野球部の強化と近隣中学校との親睦を図る目的の同大会、野球部の健闘が期待されます。

●期日 五月二九日（土）

●場所 東由利町野球場

※詳しい組合せ等については役場通信等で確認してください。

4月

公民館行事から

子育てについて考えよう

子育て講座



▲真剣に受講する保護者

四月七日にみどり保育園で元大琴小学校校長の鈴木憲一氏を講師に招き、約三十人の保護者が子育て講座を受講しました。「子供をのばす 子供は伸びる」をテーマに、子育てやしつけなど家庭教育の在り方についてのお話でした。

この講座は今後、永慶保育園や各小学校で予定されており、家庭教育等について考える機会としての役割が期待されます。

健康なからだと心を養う

東市利町スポーツ少年団合同入団式



▲団員代表誓いの言葉

四月十日、町民体育館でスポーツ少年団合同入団式が行われました。

町スポーツ少年団には現在六団体（八塩野球、八塩バスケットボール、高瀬野球、高瀬卓球、東市利町スキー、東市利バトミントン）が登録されています。

当日は団員、指導者など関係者約百五十人が参加し団員点呼の後、各団の代表が力強く誓いの言葉を述べました。入団式の後に行われた運動適正テストでは、立ち幅跳び、上体起こし、腕立て伏臥腕屈伸、時間往復走、五分間走を行い元気に汗を流していました。

新着本紹介

5月

- ▼下村事件／森達也
- ▼家守綺譚／梨木香歩
- ▼あなた／乃南アサ
- ▼左腕の猫／藤田宣永
- ▼いじめの時間／湯本香樹実
- ▼あんなのバラッド／島村洋子
- ▼夜の電話のあなたの声は／藤堂志津子
- ▼香乱記 上・中・下／宮城谷昌光
- ▼ぼくのキャン／池上永一
- ▼素晴らしい一日／平安寿子
- ▼野ばら／林真理子
- ▼姉飼／遠藤徹
- ▼邪光／牧村泉
- ▼生まれる森／島本理生
- ▼逃避行／篠田節子
- ▼黄金旅風／飯島和一
- ▼真夏の島の夢／竹内真
- ▼明日、月の上で／平安寿子
- ▼千の風になつて／新井満
- ▼金正日入門②／李友情
- ▼1421／ギャビン・メンジーズ
- ▼ロイ・キーン魂のフットボールライフ／ロイ・キーン
- ▼父さんが言いたかったこと／ロナルド・アンソニー
- ▼父の縁側、私の書斎／檀ふみ
- ▼杜氏という仕事／藤田千恵子
- ▼それでもお客様は神様ですか／青木詠一
- ▼「ホントにやりたいこと」見つかった？／中島孝志
- ▼私小説／岩井志麻子
- ▼マドンナ／奥田英朗
- ▼歩兵の本領／浅田次郎
- ▼壁際の名言／唐沢俊一
- ▼シルクロード路上の9000日／大村一郎
- ▼この国を守る決意／安部晋三・岡崎久彦
- ▼数え方の辞典／飯田朝子
- ▼お年よりと家族のためのソーシャルスキル／松田修
- ▼現代日本の選挙政治／谷口将紀
- ▼けつこん・せんか／檀ふみ・阿川佐和子

きざくら広場

その6

子育て友達増やしませんか
本年度から町子育てサポーターによる黄桜ひろば（町民福祉課協賛）が始まり、四月二十八日、第一回交流会が開催されました。

今月の二冊



『ウェルカム・ホーム!』
きざくらめぐみ 著・新潮社 刊

『父親が居て母親が居て、子どもは二人くらい。』それが普通の家族なんて、一体誰が決めたのだろうか。これが所謂「世間の物差し」と言うヤツだ。日頃、こんな物差し思想に日々疑問を感じておられた方々、「今月の一冊」へようこそ。

本書には二人の「ウェルカム・ホーム」が収められている。共通するのは、どちらも理由ありという事だ。主夫をしながら親友（男）と暮らし、彼の一人息子を育てる料理のプロ、渡辺毅。最悪な結婚を2回繰り返しながらも、義理の娘を愛し育て（果てはグレられ、ダメな夫からは追われるように離婚。一人きりになったキャリアウーマンの児島律子。二人とも分野は違えど有能な人物なのに、どうも恋愛・結婚に不運である。特に、律子が抱え続ける思いには、寂しさを感じざるを得ない。彼女はこう言う。「自分には『形のある何か』が全くない」と。しかし、そんな二人に僥倖が訪れる。

同ひろばは偶数月、有鄰館で乳幼児とその保護者を対象に、様々な行事（読み聞かせ等）を行なうもの。同時に子を持つ親同士の交流の場として期待されます。

子育て中の皆さん、気軽に参加しませんか。新しい出会いがあるかもしれません。

渡辺毅は、携帯電話を忘れて仕事の打ち合わせに出かけた事から、児島律子は、職場に一人の青年が訪れる事から……。

あとは本書でそれぞれが、それぞれに号泣するなり、天を仰ぐなり自由に涙してほしい。（渡辺毅の巻、ラスト一行で涙腺の弱い私においては、何をか言わんや）

戸籍が一緒だから、血が繋がっているから。そういうものだけが「形のある何か」では決していない。私達が本当に欲しいものは、人と人との確かな繋がりが。これを確信したくて日々を送っているのに、それがなかなか得られない。だから、内面にいつでも空しさを抱え、俗物として生きていくしかないのだろう。

この本に登場する二人は、「世間の物差し」で計れば、大いにはずれた道を歩んでしまったと思う。しかしこの二人にはそれぞれ、「繋がり」を確信できる人間がこの世に確かに存在する。このことこそが、彼らにとつての大きな慰籍なのだ、私は感じる。

会うべき人に出会える人の人生には、真実の輝きがある。読後、その輝きに救われる思いがするの、きっと私だけではないはずだ。

温かいものが欲しい人、是非二読を。（秀）

ふるさと 八三 むかしむかし

古道具屋の掛け軸

むかしむかし、あるところに一軒の古道具屋があり、ある日、主人夫婦が遠出のため番頭が一人で留守番をしていました。

夕方のこと、あれこれと古道具を見ていた一人のお客が、奥の方にある珍しい幽霊の掛け軸を見た。とたん目を輝かせました。「うーん、これはすばらしい。気に入った。いくらかの」

この間、主人がただ同然で買ってきたがらくたなので、二十文もいただければ十分と思った番頭が、指二本を見せたところ「なにっ、二十両！ そいつは安い。今手持ちが少ないうちから手付け金だけ払って、残りは明日持つてくる。誰にも売らないでくださいよ」

思わぬ大金で売れて大喜びの番頭は、幽霊の掛け軸を床の間に飾り、ちびりちびりとお酒を飲み始めました。番頭は掛け軸の中の幽霊に向かって「お前のおかげで大もうけをした。ちょっと出てきて酌でもしてくれや」と、そのときです。あんだんの灯りがだんだん暗くなり、ふと気付くと目の前

に見知らぬ女が座っていたのでした。掛け軸を見るときめけのからで真っ白です。

「うわーっ、出たあ…」番頭が思わず声をあげると、「そんなに怖がらないでください。みんな私の絵を怖がって押し入れへ入れてしまふのに、番頭さんは床の間に掛けてくれました。おれにお酌でも思っ出てきました」よく見ると、幽霊は美人のうえにここに

笑っています。番頭は美人の幽霊のお酌ですっかりいい気分になり、「さあ、お前も飲め」と幽霊と二人で酒盛りを始めました。その幽霊のお酒の強いこと強いこと。番頭が歌えば幽霊が踊り、二人は夜通しどんちゃん騒ぎです。



(文と絵 石渡力造氏)

朝のまぶしい光で目を覚ました番頭が「不思議な夢を見たもんだ。でも本当のことでも」と掛け軸に目をやると、驚いたことに、床の間の掛け軸の幽霊が手枕でグーいびきをかいて眠っているではありませんか。

「ね、ねてるー」番頭は幽霊を見ながら泣きだしそんな顔をしてつぶやきました。「もう昨日のお客さんが来る頃だ。こんな幽霊じゃとても売れそうにない。幽霊の酔いが冷めなければ二十両損してしまふ」古道具屋の番頭は、心配のあまりすっかり酔いが冷めてしまったのでした。

季節を詠む

(せせらぎ句会)

春の河駘蕩として露月の地	上通 小松メサ
流れ木の根の立ち上がる雪解川	高戸屋 小松敏雄
春の色春の香を盛る朝厨	中通 小松順之助
南北に同じ春風板門店	新町 寅田敏雄
海風て野火まつすぐに育ちけり	五海保 嶽石レイ
鳥帰る高速道を横切つて	沼 鈴木孝弥
摘草に夕づく風のやはらかし	時雨山 吉川葉子
鴨引いて沼にしじまの戻りたる	横小路 宮野源二郎
春昼や鶯に引かるる雲一つ	舟木 大庭 喜右衛門
園児等の散歩の列や暖かし	蔵新田 小笠原 亮子
幼馴と路地の出会いやクロツカス	上里 小野 石露子
たらの芽の出で誕生日近づけり	舟打場 高橋 民治郎
兄の碑に降りし異国の黄砂拭く	久保 高橋 典三
パソコンに慣れぬ指先梅香る	小倉 遠藤 トミ子
うたこえが春の館をふくらます	蔵新田 小笠原 トミ
春焚火父母在りし日の匂いして	横渡 高橋 ヒデ子
一夜ごと弾みこころの辛夷の芽	山崎 小松 良子
囲い払うすでに赤き芽立ちにけり	横小路 小松 丈介

愛の輪 ～献血をありがとう～ (成分)

4月14日(敬称略)

小松喜恒(下通)、大須賀俊秀(本
莊市)、長沼久利(新町)、佐々木
信幸(大琴)、谷口真生(上通)、
佐々木晃子(大琴)、小松慶悦(須
郷田)、小松孝子(宮ノ前)、遠藤
吉保(小倉)、遠藤建一(新処)、
工藤博行(蔵)、小松信記(蔵)、
嶽石文弥(五海保)、工藤恵(中ノ
沢)、高橋重保(館合新田)、加藤
雅土(十文字町)



～2歳児健診から～

むし歯のなかった子
にはマークがつ
いています

ちびっこ大集合

元気にすくすく育ってま～す



横山 慧 晟くん
石高(和也さん)



工藤 徳 華ちゃん
蔵(博行さん)



小野 萌 夏ちゃん
横渡(幸弘さん)



小松 拓 工くん
宇戸坂(淳さん)



板垣 磨生子ちゃん
大琴(武志さん)



畑山 絢 香ちゃん
五海保(伸行さん)

アイドルを さがせ!

横山 麻衣ちゃん
(向田・1歳)
お父さん: 慶 和さん
お母さん: 真由美さん
お話し: 真由美さん

名前の由来は?

「特別な由来はありませんでしたが、誰にでも愛され、優しく包み込むような感じで、呼びやすく覚えやすい名前にしました」

好きなものは?

「絵本を見るのが好きです。開いたり閉じたりを繰り返したり、じっと見て何かを言いながら指さしたりしています。」

家族では誰になついていますか?

「やっぱりお兄ちゃんとお姉ちゃんです」

本人の性格は?

「のんびり屋さん? 近くに誰か居るとわかっていれば、一人でもじっくり遊んでくれます。必要以上に泣かないので助かります」

お父さんとお母さんから永華ちゃんへひとこと

「3人の中で一番手がかからないし、末っ子だから皆とてもかわいがってくれて嬉しいねえ。これからも、かわいらしい笑顔と元気いっぱいいてこうね。いろいろな芸(?)もたくさん見せてね」

ヤング・ジェネレーション



嶋山 洋 幸さん(石高・22歳)

一職業は

仁賀保町の「TDK MCC」に勤めています。

一休日の過ごし方は

休日は音楽鑑賞などをしながら、のんびりしていることが多いですね。好きなアーティストは愛内里奈です。

一自分の性格は

おとなしい。

一理想のタイプは

優しく、一緒にいて楽しい人が好きです。

一目標は

車を買うこと。買いたい車はトヨタのRAV4です。

一東由利町のおすすめスポットは

八塩いこいの森です。家が近いので、ときどきふら～っと遊びに行きます。

データ東由利

住民基本台帳

	3月末人口	前月比
男(人)	2,311	-13
女(人)	2,478	-13
計(人)	4,789	-26
世帯数(戸)	1,364	-2

	3月異動人数	1月からの累計
出生(人)	1	4
死亡(人)	5	19
転入(人)	6	16
転出(人)	28	41

消防・交通

	3月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	0
救急出動(件)	14	42
交通事故(件)	2	4
死亡(人)	0	0
傷者(人)	5	7
飲酒運転(件)	0	1
酒気帯び(件)	0	0

5月の行事予定

- 3日 憲法記念日
- 4日 国民の休日
- 5日 こどもの日
- 8日 黄桜まつり(～9日)
- 11日 乳児健診
- 12日 機能訓練教室
- 15日 わくわくサークル(入会式)
- 16日 東京東由利会
- 21日 第17回本荘由利一市七町合併協議会
- 秋田・東由利を語る会
- 23日 新緑の八塩登山
- 24日 心のさわやか相談
- 25日 ことぶき大学
- 26日 機能訓練教室
- 27日 フレッシュ教室
- 28日 荒井雅至お話し(ヴァイオリン)コンサート
- 29日 町招待中学校野球大会
- わくわくサークル(陶芸教室)
- 30日 自治会長一泊研修



東由利

郷土の野草

NO.231

ヤエムグラ

(アカネ科)

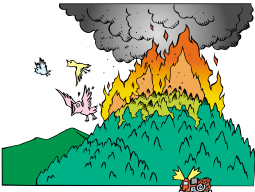
文・写真 小松忠正氏

春(5～7月)、日本全土の畑やくず捨て場など、土の肥沃なところに生える2年草で、茎は4稜で軟弱ですが細い下向きの刺があり、他の物にからまって伸びます。

葉は細長く6～8枚輪生します。そのうち2枚が正葉で、他は托葉(普通の葉の葉柄の基部にあたる葉片)の变化したものとわけています。正葉の葉のわきからは花茎が出るので区別できます。花は、うすい黄緑色で、やがて4裂します。果実は小粒で2個並んでいますが、これにも刺があります。

山火事は自然をこわすにくいやつ

みんなの手で山火事から山と緑と資源を守りましょう。



由利森林管理署

※広報への掲載を希望しない方は届出の際にお知らせください。

●こめい福をお祈りいたします

3/30 阿部久左門さん(法久・父・野田)
4/8 小野民治郎さん(90京子・夫・須郷田)
4/13 石橋重太郎さん(96一郎・父・板戸)

●お誕生おめでとう

4/5 小野 まひろちゃん(純恵・寺田)

戸籍の窓口

(3月21日～4月20日届出)

おれ

(3月21日～4月20日)
広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
小松徳子さん(秋田市)、鈴木チズさん(本荘市)、遠藤記さん(郡山市)、小笠原宣子さん(秋田市)
社会福祉協議会に次の方から芳志が寄せられましたのでご紹介します。
小野進さん(館合新田)、阿部法久さん(野田)

フィルムのひとこま



ボツメキ湧水の周辺に群生するカタクリの花です。まだ桜も咲かない肌寒い日でしたが、水を汲みに訪れる人々の目を楽しませていました。(広報担当)



ほっとひといき

広報の編集がまったく進んでいないという現実から逃避するように、2度花見に出掛けました。1回目は鶴岡と温海に、そして2回目は本荘公園の夜桜に。勢いよく咲く昼の桜も、幻想的な夜の桜も本当にきれいでした。でも、心に引っかかる「広報」の二文字…。5月号を発行したら、いこいの森の桜を心ゆくまで堪能したいです。(晃)